

学校だより 浅海



2022
7

松山市立浅海小学校
2022.7.6

これって当たり前？

校長 秋山 徹也

熱中症対策及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に加え、節水・節電等、現在身の回りで不自由な状態が続く中ではありますが、保護者や地域の皆様方のご理解とご協力により、本校も何とか教育活動を実施することができております。先日も6年生全員参加のもと修学旅行を予定どおり実施することができ、ほっと胸をなでおろしているところです。



さて、標題についてですが、昨年度も同じようなタイトルでお伝えしたことがありますが、今回は少し視点を変えて考えてみました。

去る7月1日（金）、AOT（「浅海オレンジタイム」…新畑海岸での活動を中心に自然と触れ合うことで、故郷浅海を愛する心を高めることなどをねらいとして行う生活科・総合的な学習の時間の活動）の発表会がありました。①1・2年生（浜辺での遊び中心）、②釣り、③ものづくり、④塩、⑤生き物調べの五つの班に分かれての活動及び発表です。大変すばらしい発表でしたが、その発表を聞きながら心に浮かんだことがあります。「AOTって、いつまで続けることができるのだろう。」です。昨今話題になることの多いSDGs（※）の視点（特に14番目の目標「海の豊かさを守ろう」）からもそう思いました。今のAOTを「当たり前」に存続させていくためにも、これまで以上に環境等について真剣に考え実践していかなくてはならないなど。（※ SDGsの説明については紙面の都合上省略させていただきます。）

このような思いに至ったのは、先月、松山市教育委員会より、「SDGsアライアンス校」に認定されたことも大きかったと思います。「SDGsの目標につながる探究的な学習や体験活動をより一層推進するため」に、市内8校が認定されました。今後、「海を守る」という視点も大切にしながら、主に11番目の目標である「住み続けられるまちづくりを」の実現に向けて、郷土クラブの活動を中心に取り組む予定です。環境問題をはじめとする様々な現代の課題を思ったとき、諸々のことが今後「当たり前」に続いていくという考え方を改め、「持続可能な社会」実現に向けた実践を行っていかねばならないと考えます。皆様には一層のご協力・ご支援を賜ることもあるかと存じますが、どうぞよろしく願いいたします。

最後に……。 「これからも（AOTを）続けていってください！」 「（自分は）来年中学生になりますが、（下級生のみんなにはAOTを）がんばってほしいです！」 とは、AOT発表会での6年生の感想です。下級生や学校に対するこのような温かくも熱い思いを携えていることは、本校児童にとってはきっと「当たり前」なのだと感じました。このように豊かな「伝統」を次代に受け継がせていくためにも、教職員一丸となって指導に当たります。

プール清掃

6月7日プール清掃がありました。3～6年生と保護者・地域の方々とが協力して行いました。全校児童のために、全員で一致団結してきれいにしました。児童は、たわしで汚れを落とします。なかなか落ちない汚れは、高圧洗浄機できれいにしてくれました。ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。17日にプール開きを行い、水泳の学習を頑張っています。

修学旅行

6月23・24日に6年生が修学旅行で広島県と香川県に行きました。行き先は、1日目が江波山气象台・平和記念公園（広島）、2日目が四国水族館・Newレオマワールド（香川）でした。実際に行ったからこそ感じたり考えたりできる貴重な体験をしてきました。平和について学習をした中で作った千羽鶴を平和記念公園で祈りと共に捧げました。

